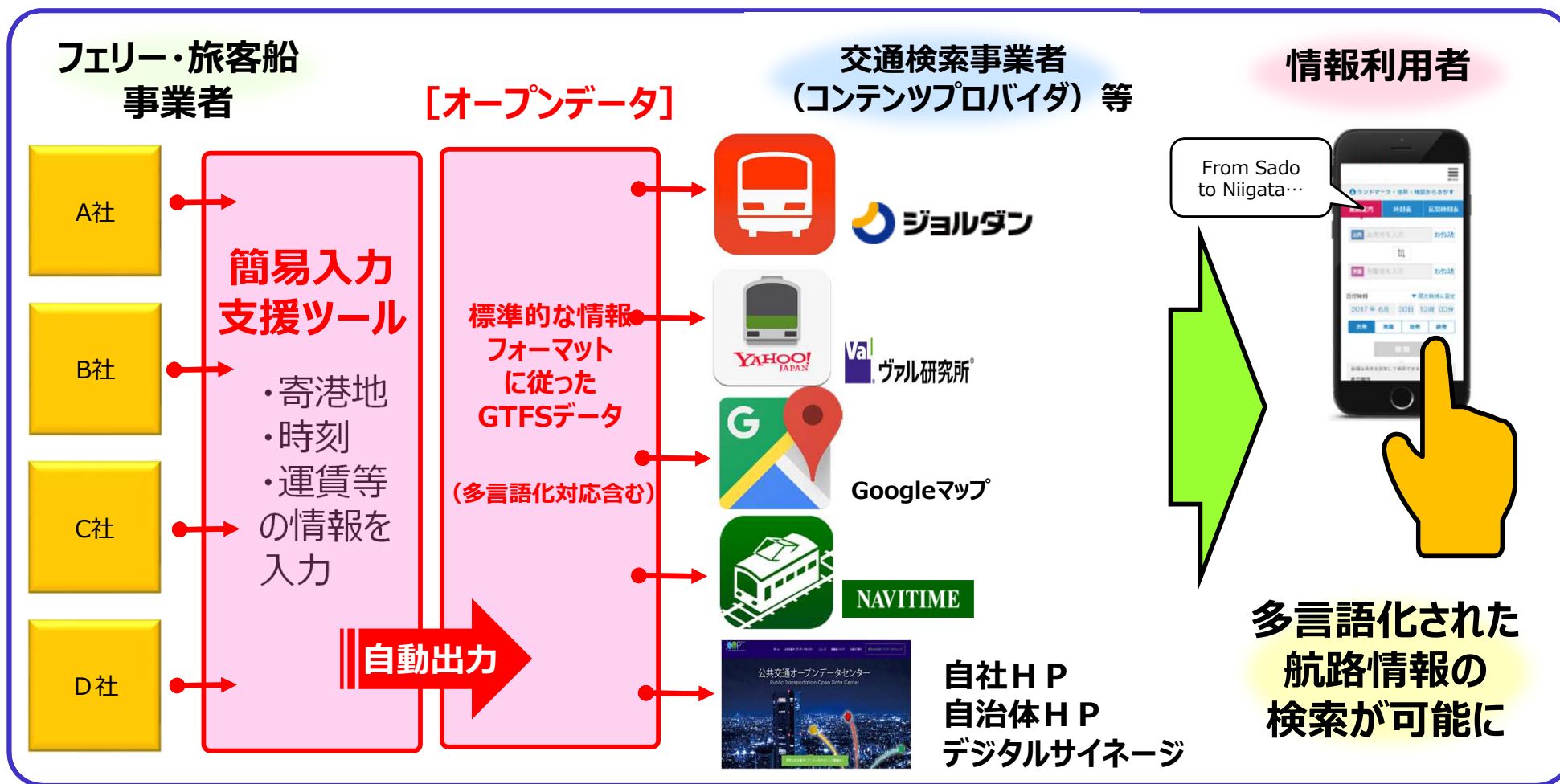


内航旅客船フェリーの航路情報の データ整備に関する取組について

「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」の公開

- 2019年4月、「標準的なフェリー・旅客船情報フォーマット」、「簡易入力支援ツール」及び「ガイドライン」を作成し、国交省ウェブサイト¹に無料で公開。
- 同フォーマットは、寄港地、時刻及び運賃等、航路の基本的な情報を標準形式（GTFS）により規定。
- エクセルの「支援ツール」に必要項目を入力するだけで同フォーマットに従ったGTFSデータが出力、事業者自身による入力負荷が相当に軽減。
- 事業者自身により自社航路情報のGTFSデータをオープン化すること、交通検索事業者等へ提供することが可能。

交通検索事業者等への情報提供及びオープンデータ化フローイメージ



航路情報のデータ整備の促進に向けた取り組み

中国運輸局の取り組み

中国運輸局交通政策部・海事振興部及び（一社）中国旅客船協会が連携して、「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」等を活用し、航路事業者自身によるデータ整備を可能にするためのセミナー等を実施。

【フェリー・旅客船のGTFS利活用セミナー（12/3）】

- 対象者：旅客船事業者・自治体職員
 - MaaSの動き、公共交通機関におけるGTFS化、オープンデータ化にかかる全国の動向や国の取組の方向性などについて説明
 - 海事局作成「標準フォーマット」の入力とデータ検証までの講習
- 19事業者、自治体職員9名が参加

【GTFS入力体験勉強会（2/3）】

- 対象者：旅客船事業者・自治体職員
 - 運輸局職員が講師となり、事業者自身がPCで入力、GTFSデータを作成。
 - 本省も参加、年度末公開予定の簡易入力ツールの機能向上等について説明。
- 10事業者、自治体職員2名が参加予定

本年度の今後の主な取り組み予定

3月上旬、改良した簡易入力支援ツール及び更新ガイドライン等のプレスリリース予定

<主な改良ポイント>

- ① シェイプ機能の追加
- ② アラート機能の追加
- ③ ダイヤ情報の入力簡易機能



3月、全国3カ所において「フェリー・旅客船航路情報の標準化・オープン化セミナー（仮称）」開催予定